

平成18年7月27日

第3回 化学物質排出把握  
管理促進法に関する懇談会

# 化学物質排出把握管理促進法 の現状と今後の運用について

福山市経済環境局環境部  
環境保全課長 蔵本 成洋

# 広島県



広島市

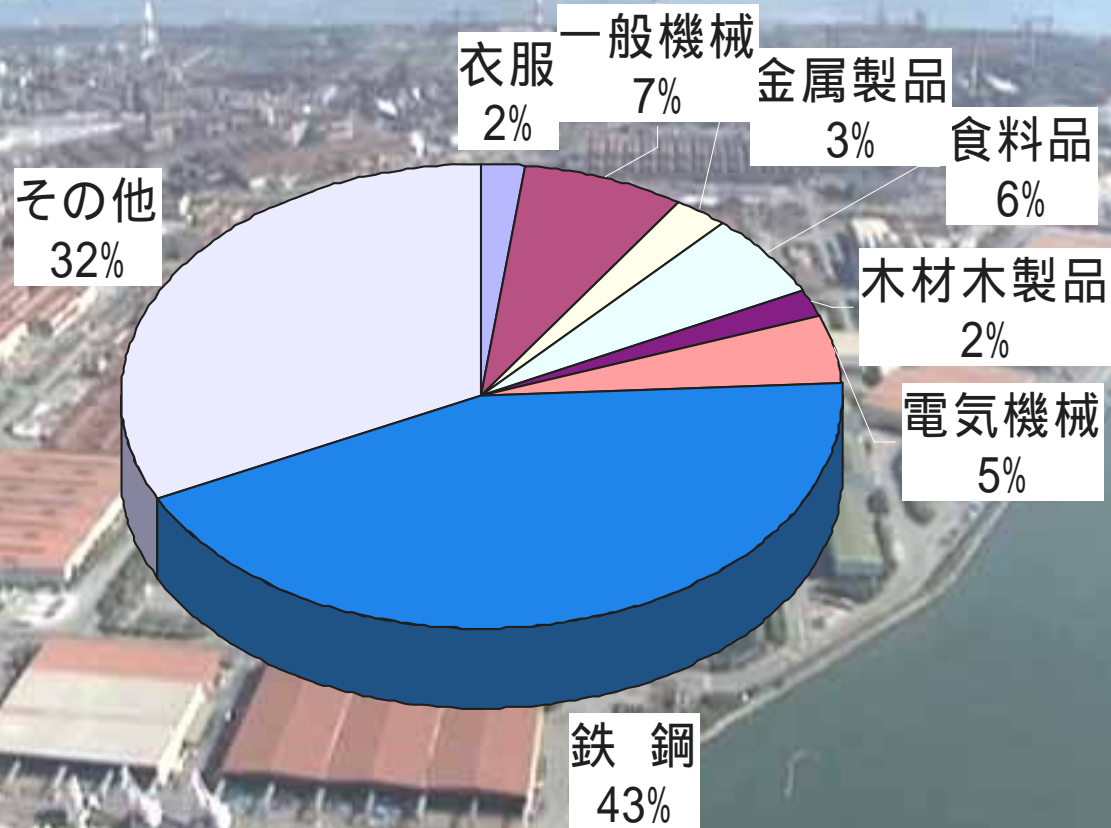
## 福山市

面積:約 518 km<sup>2</sup>

人口:約 46 万人

# 業種別製品等出荷額割合

2004年度 14,514億円



# 化管法の届出事務の受託について

- 大気汚染防止法・水質汚濁防止法の政令市として規制事務をしており、工場・事業場の実態を把握でき、指導に生かすことができる。
- 市民に化学物質の排出状況等についての情報提供ができる。
- 有害大気汚染物質の環境測定を実施しており、排出物質、排出量等が生かせる。

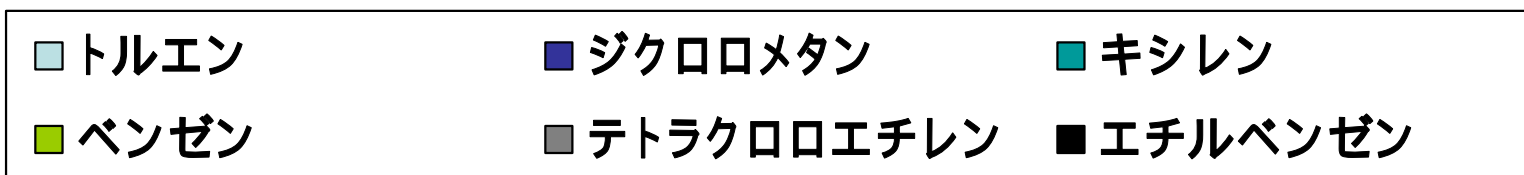
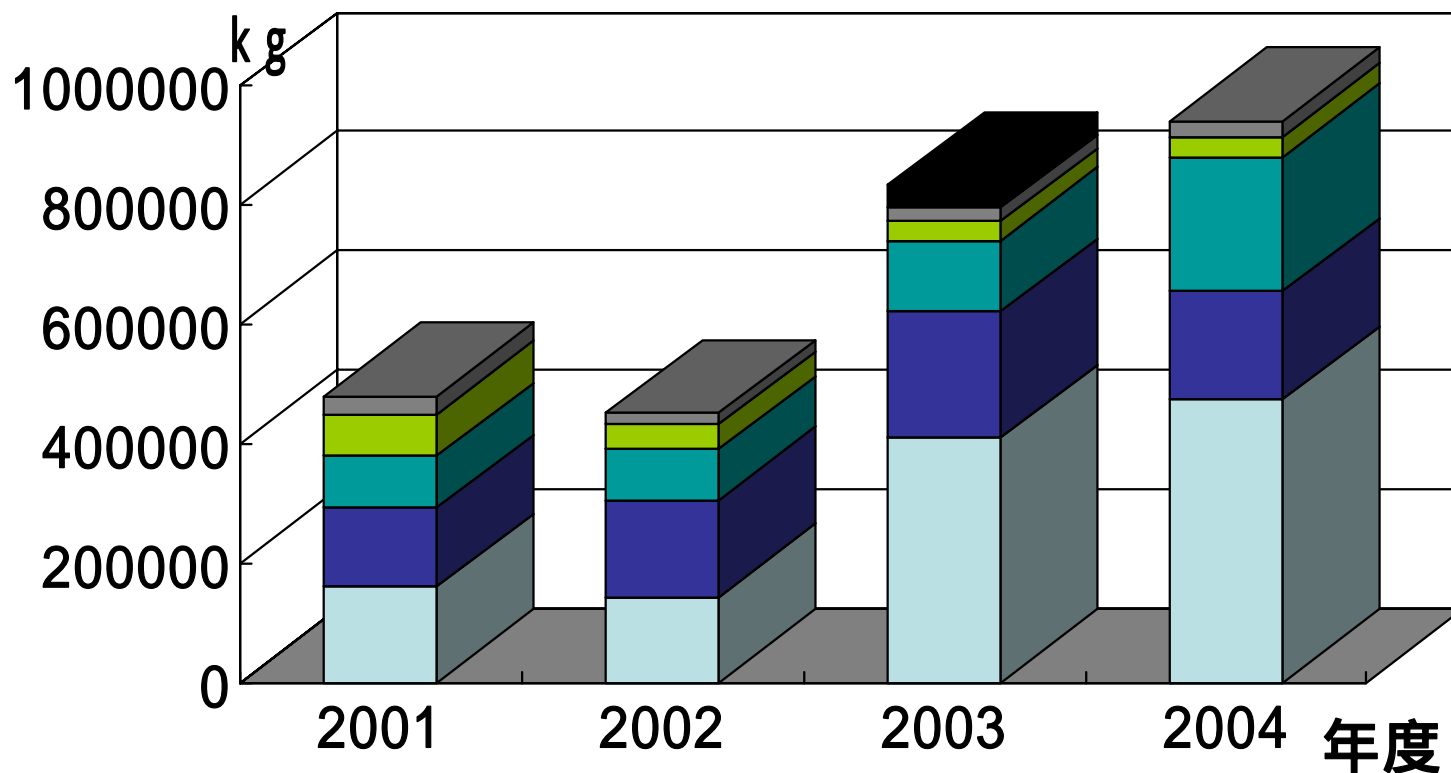
# 福山市における化管法の施行状況について

大気・水域への排出状況

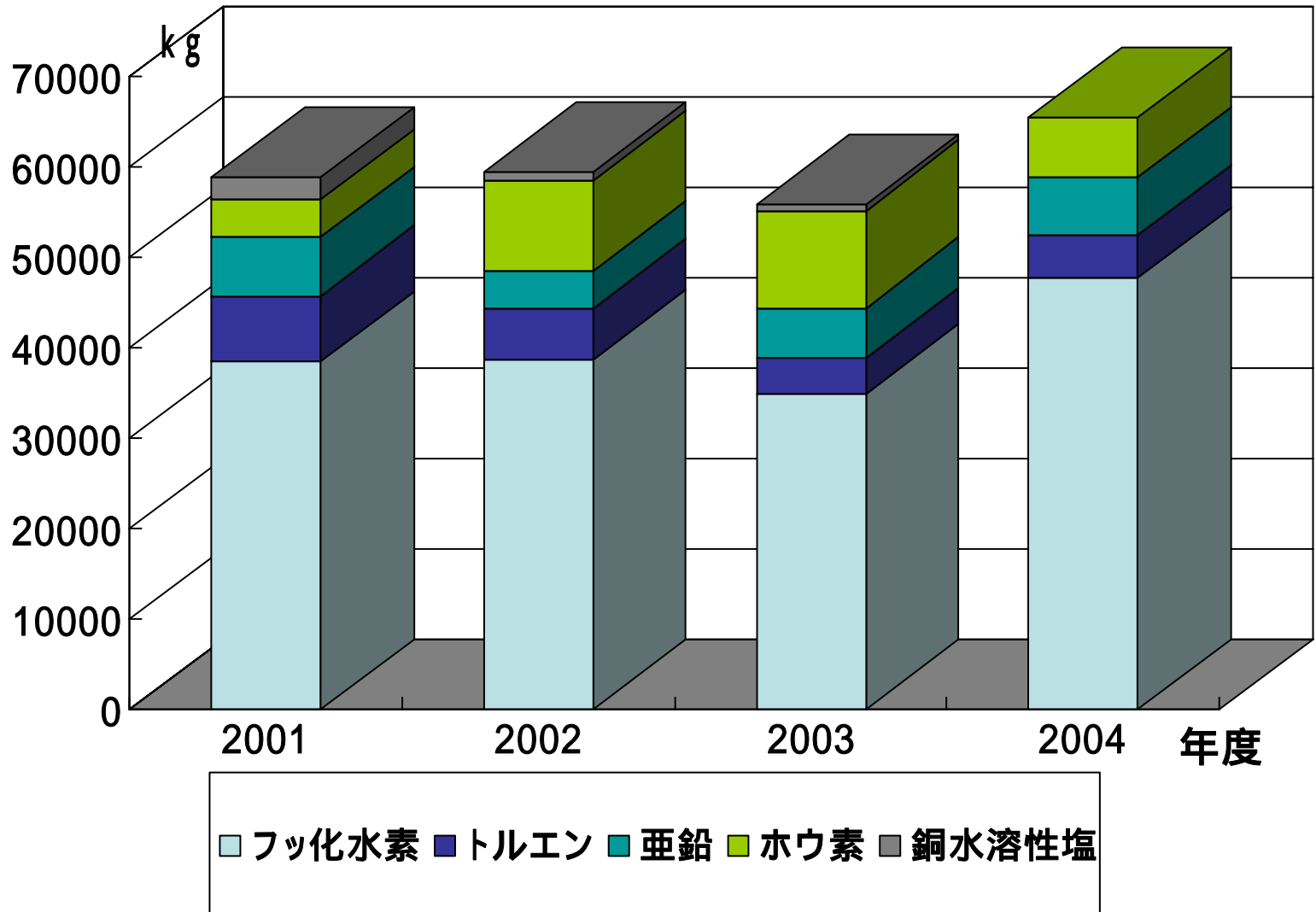
大気中のダイオキシン類濃度と排出量

大気中のベンゼン濃度と排出量

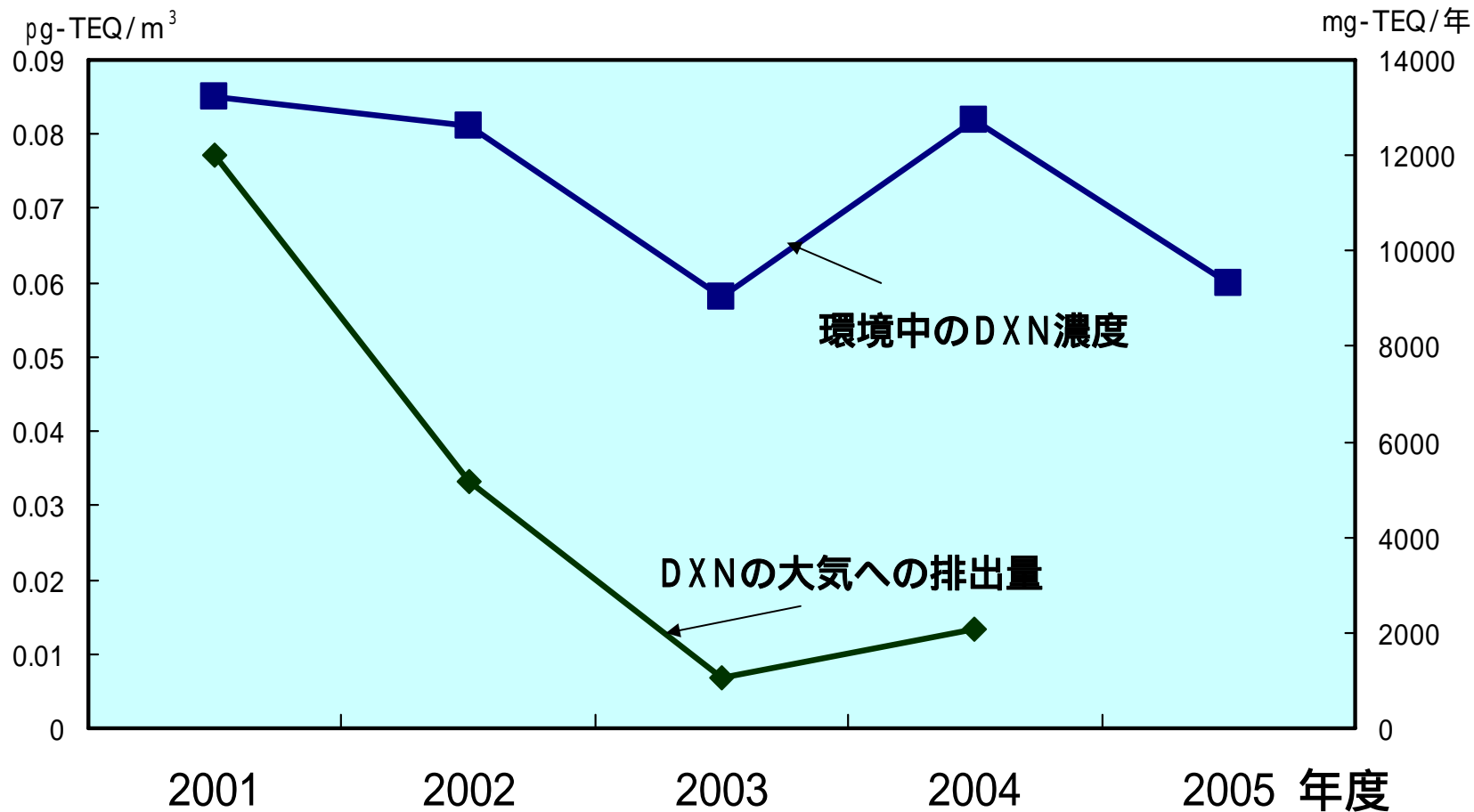
# 物質別排出量(大気)



# 物質別排出量(水域)

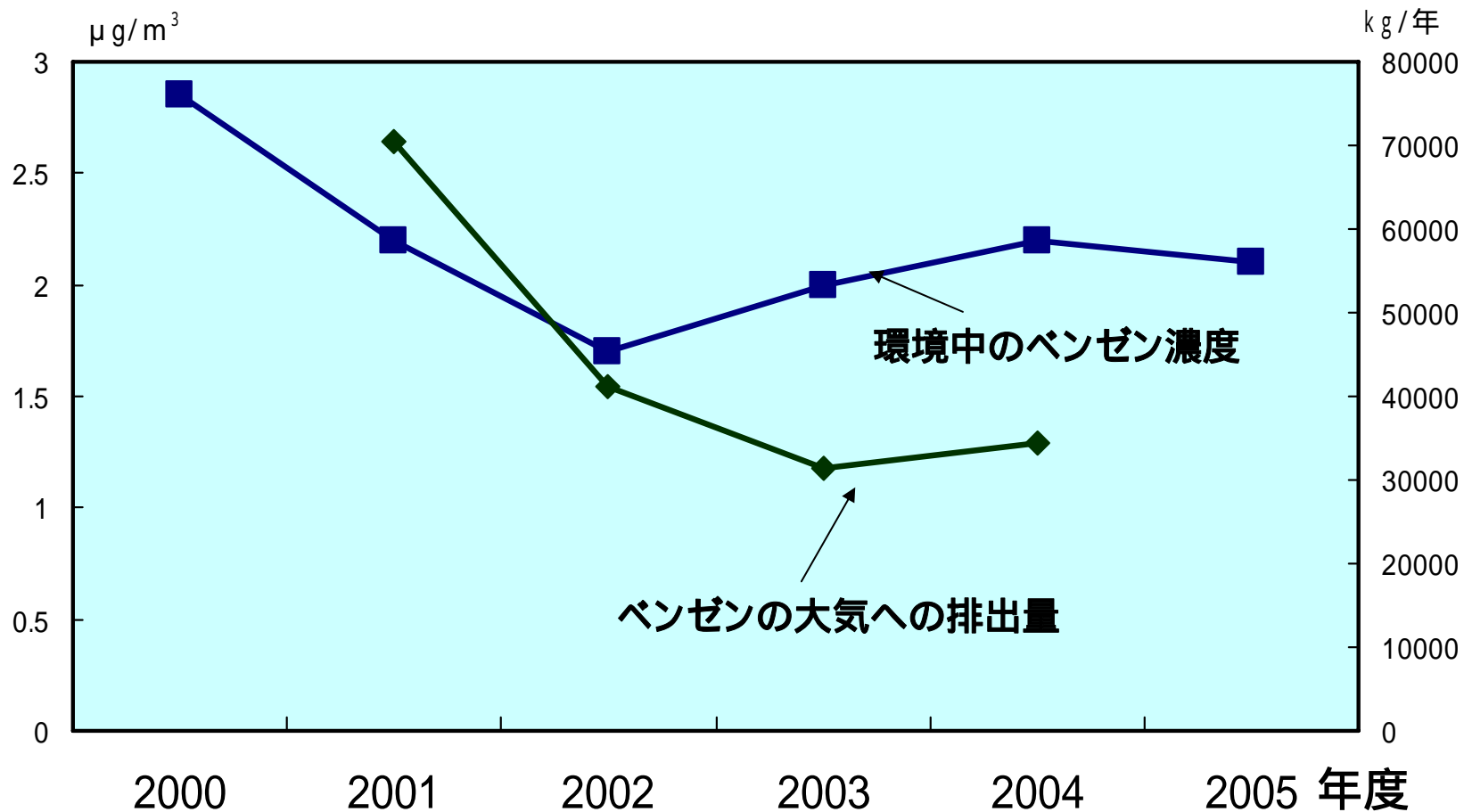


# 大気中のDXN類濃度の平均値と排出量の経年変化





# 大気中のベンゼン濃度の平均値と排出量の経年変化



# リスクコミュニケーションへの取り組みについて

- リスクコミュニケーションに対する行政の役割  
第2回PRTR大賞受賞の事例
- 事業者と地域住民とのコミュニケーションの形成  
夏祭り、工場見学会等の開催
- リスクコミュニケーションへの人材育成  
アドバイザーやファシリテーターの発掘と育成

# 化管法の課題と運用について

- ・化管法による届出の必要性を積極的に周知  
関係省庁と各自治体との情報交換等の連携  
各業界団体を通じ積極的な取り組みの要請
- ・立ち入り権限の付与  
未届事業者への届出指導、届出データの精度等を改善するためには、  
立ち入り等の権限が必要
- ・対象業種及び特別要件施設の見直し  
燃料小売業・・・排出量の割に作業量が大、推計も可能
- ・化学物質排出量の増減の理由の明記  
事業者の自主的なリスク管理の向上と行政における届出確認作業の軽減
- ・化学物質等について分かりやすく公表  
(例 都道府県単位 市町村単位、事業所別、等)



**ご清聴ありがとうございました。**